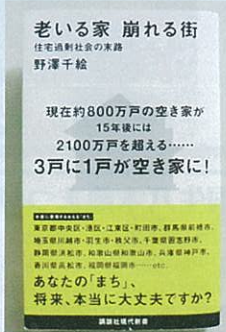




マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!
「老いる家 崩れる街 住宅過剰社会の末路」 野澤千絵 著(講談社現代新書)



今号のおすすめ
ライブラリー
こちら!



最近、「ここの畑、いつの間にか6軒も家が建っている」とか「賃貸アパート建ったけど、前は何かあったかな」と車の運転をしながら気になり、テレビを見れば都心には2011年の東日本大震災以降も超高層マンションが次々と建設されることに驚かされます。少子化など人口が減少しつつあるのに、こうした『家』がたくさん建築されるには、それなりの仕組みがあったことに、この本を読んで納得。

第1章では住宅の「量」、第2章では住宅や住環境の質としての「古い」、第3章では新築住宅の「立地」の各観点から住宅過剰社会が抱える構造的な問題を取り上げています。

人口増加と地域活性化を目指して開発許可基準の緩和を行ったのに、市内で人口を奪い合っているだけで人口減少には歯止めがかからない。住宅の供給過剰という問題には、各市町村の都市計画の甘さが大きく影響していると、行政側としては耳の痛い指摘もあり。

昨年の週刊誌で『市と町が人の奪い合い』『前橋市』『吉岡町』と見出しになり、気になっていた方も多くいたと思います。『みどり市』の住宅のバラ建ちも取り上げられており、群馬県民には、身近な内容に感じるこの1冊。第1章から読み進めると、いろいろな問題が山積みで“どうしたらいいの”と追い込まれた気持ちになりますが、まとめの章の「住宅過剰社会から脱却するための7つの方策」の提案を読み、ぜひ都市計画に関心を持ってください。

マーチィ VOICE

●ファシリテーターの紹介●

富岡市 建築課 中村 拓磨



中村拓磨さん(1番左)



講座の様子

読者の皆さんこんにちは。元まっちい〜ズの中村です。

平成27年度および平成28年度に人事交流派遣で群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室にお世話になり、1年目は受講生兼事務局として、2年目は事務局として「魅力あるまちづくりのパートナーネットワーク講座」に参加させていただきました。また、2年間まっちい〜の編集等させていただきました。読破いただいた皆さんありがとうございます!

さて、講座を経験させていただき、1番に感じたことは、“とにかく楽しく学習できた!”ことです。非常に充実しており、時間が過ぎるのがとても早く感じる講座でした。あまりにも楽しく講座を受講できたため、事務局の立場を忘れていたことは反省しています…。また、講座を通じ大下先生をはじめ、多数の皆さんと知り合えたことも大きな収穫です。そんな魅力ある講座を受講されていない皆さんに受講をおすすめします!百聞は一見にしかず!是非参加してみてください。

現在は、富岡市に戻り建築課に配属となりましたが、さまざまな場面で講座で学んだことを活かしていきたいと思えます。皆さん、大変お世話になりました。またどこかで!

マーチィの掲示板

平成29年度パートナーネットワーク講座受講者募集中!

今年も「魅力あるまちづくりのパートナーネットワーク講座」を開催します。この講座は、住民主体のまちづくりを推進していく上で、参加者の意思統一を図るために用いられる手法「ワークショップ」の技法を習得し、まちづくりリーダーを育成しようとするものです。

実践的な講座の中で、まちづくりに必要な知識・技術を楽しみながら学ぶことができます。

市町村職員の方はもちろん、まちづくり団体等でまちづくりを実践している方など、是非参加してみてください!



【入門編 ぐんま男女共同参画センター(県庁西側)】

8月22日(火)・23日(水)

【発展編 富岡市】

10月13日(金)・14日(土)

【応用編 吉岡町】

11月10日(金)・11日(土)

参加申込は、各市町村都市計画課を通じて群馬県都市計画課まちづくり室企画推進係までお願いします。

